

国際交流 NEWS

Vol.2-2017

- 国際交流 NEWS 第 2 号
- 1 ベトナム人学生受入プログラム実施案内
 - 2-3 海外研修参加者の声
 - 4 ベトナム海外研修参加者募集案内

国際交流センター+topics

The University of Medicine and Pharmacy Ho Chi Minh City

ホーチミン医科薬科大学の学生が今年もやって来ます！！

期間 10/24 (火) ~ 11/2 (木)

【来日学生数】

薬 Pharmacy	10 名
看護 Nursing	5 名
理学 Physiotherapy	3 名
公衆衛生 Public Health	3 名

【本学受入学科】

薬
看護
理学
情報 福祉 栄養 子ども

期間中、各学科でのプログラムをこなしながら、本学学生との交流を予定しています。一緒に講義受講、ホームステイ受入、健大祭、平日の夕食、休日のリンゴ狩りフェアウエルパーティ.....etc いろいろなチャンスがあります。この機会に是非交流してみましよう！

参加したい人は国際交流センターに来てください！

発行：国際交流センター 【Center of International Affairs】

9号館 1F tel/fax : 027-352-7006 e-mail : uhw-kokusai@takasaki-u.ac.jp

行きました！

オーストラリア シドニー大学



アーバンチャレンジ ミッションクリア中

8月27日～9月10日の14日間、健大生22人と北見工業大学5人の合計27人でオーストラリア海外研修に行ってきました。研修内容としては、平日の午前中は、英語の授業に参加し、午後は、基本的に自由行動で、シドニー観光を十二分に満喫することが出来ました。休日には、アーバンチャレンジ、ツリートップアドベンチャーなど日ごろなかなか体験することが出来ないイベントにも参加しました。

数々の体験の中で、特に印象に残ったのは、アーバンチャレンジです。アーバンチャレンジは、同年代のシドニーの大学生も交え、三つのグループに分かれて、シドニー市内で、数々のミッションをクリアしていきながら競う活動です。はじめは、シドニーの大学生と会話するのが怖くて、なかなか自分から話すことが出来ませんでした。ダンス対決や脱出ゲームなど、多くの体験を通して、自分は英語が喋れないということを受け入れ、下手な英語とジェスチャーを使ってみたら、意外と楽しくコミュニケーションをとることができました。怖い会話から、楽しい会話に変えることができたことは自分にとって貴重な経験となりました。

私は、この研修に参加することを決める前までは、英語が得意で話せなければ、行っても意味がないのではないかと、そう思っていました。しかし、飛び込んでみたら、得るものがとても多かったのです。失敗が怖い時は、飛び込んで、多くのことにこれからも、チャレンジしていきたいと思うことが出来る研修でした。

理学療法学科 1年 学生

フィンランド

ヤムク大学



湖畔コテージでヤムク生と一緒に



サウナの後は湖へ！

9/9～9/20の12日間、5学科あわせて16名の学生がフィンランド研修に参加しました。研修地は、首都ヘルシンキから電車で三時間ほどのユヴァスキュラ。駅の近くでリスに遭遇してしまうほど、自然に囲まれた素敵な街です。研修では病院、薬局、多文化センター、リハビリテーション施設を訪問し、フィンランドの医療福祉事情を知ることができました。特に薬局見学は印象的で、夏の白夜によって睡眠不足になるため、それを改善するメラトニン剤、逆に日照時間の少ない冬はビタミンDが不足してしまうので、それを補うビタミンD製剤など北

欧ならではの菓が多く見受けられ、とても興味深かったです。また、提携大学であるヤムク大学の看護学生の講義にも参加してきました。問いかけながら講義を進めていき、学生も積極的に答える様子が印象的でした。

そして海外研修の大定番、学生交流はまずホームステイから始まり、フィンランド生活を体験。日本人、フィンランド人ともにシャイな性格ですが、初日からのホームステイで距離が縮まるのに時間はかかりませんでした。皆で食事やパーティー、BBQ、さらにはサウナの後、湖に飛び込んだり…。フィンランド人になりきって、現地の食事や文化を楽しむことができました。

最後には帰りたくないと思えるくらい、実り多く充実したフィンランド研修になりました。この研修を通して、フィンランド、日本それぞれの良さに気付くことができました。

薬学科 4年 学生



ドイツ フレゼニウス大学・フランクフルト応用科学大学

●ドイツの医療機器を体験

9月10日～23日まで行われたこの研修の中で、現在研究で使用されているという電気をを用いた医療機器を体験しました。日本では痛みをとる、自分で動かせない筋肉を動かすなど、治療目的のみこうした医療機器が用いられます。しかし、この機器は手を動かさない人に対して使用し、食事動作をさせることを目的としていました。こうしたことから日本とドイツの医療の違いを感じました。また、見学中は自分を含め学生たちは日本で見る事が出来ない医療機器に興味津々でした！

●学生交流

今回の研修ではフレゼニウス大学の学生だけでなく、フランクフルト応用科学大学の学生との交流もできました！個人的に、特に印象に残ったのはサッカー観戦です。サッカー大国として有名なドイツでのサッカー観戦はそれだけで熱狂しました。しかし、ドイツの学生と一緒に見ることで「ドイツでサッカーを見ている」という実感がわき、より一層楽しく見る事が出来ました！特にホームのチームに点が入った時には周りのドイツ人学生や試合を観戦していた一般の方とハイタッチやハグをして喜びました！

優しいドイツの学生たちのおかげでこの研修は充実しました！ドイツのみんな、Danke!

理学療法学科 3年 学生



体験中



サッカー観戦
チケット！



行きましょう！

来春の

ベトナム海外研修参加者を募集しています！

日程：平成30年3月3日（土）～14日（水）

研修場所：ホーチミン医科薬科大学・市内病院・福祉施設等

募集対象/人数：全学科 / 28名程度

参加費用：115,000円（看護学科130,000円：ホーチミン⇄ハノイ分追加）

※成績等の条件を満たす場合7万円の奨学金有り

応募期間：平成29年10月2日～11月8日

申込先：国際交流センター（11/8(水)16:30締切）

*本研修、事前事後研修、レポート提出、報告会の参加等を条件に「国際医療事情」2単位が認定されます。

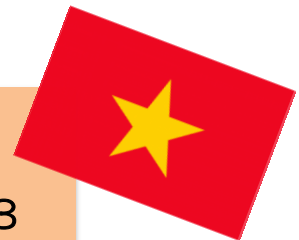
☆ベトナム最大の都市ホーチミンで、大学での授業参加・病院や施設訪問を通し、
現地の医療事情や教育について学びませんか？ ベトナムの歴史や文化を肌で感じ
ながら、学生同士が活発に交流できる絶好のチャンスです！

☆詳細はガイダンスで説明しますので参加して下さい。

《ガイダンス》 *どちらかに参加して下さい。

10月19日（木） 12:25～12:55 5号館 303

10月20日（金） 12:25～12:55 9号館 208



注意事項及び参加条件

- 学生支援機構からの補助金受給は、機構が定める計算法で算出したGPAが2.3以上であること。
- オリエンテーション・事前/事後研修・報告会の参加、報告書等の提出をすること。

申込みはお早めに！